

金賞日本一

田島
会津酒造 (南会津町)



人気一
人気酒造 (二本松市)



金賞受賞

17 銘柄

・商標名 ・蔵元名(市町村)

玄宰
末廣酒造博士蔵 (会津美里町)



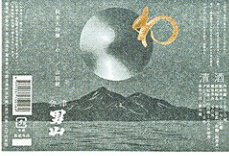
奥の松
東日本酒造協業組合 (二本松市)



陣屋
有賀醸造 (白河市)



会津男山 わ
男山酒造店 (会津美里町)



会津中将
鶴乃江酒造 (会津若松市)



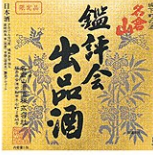
千駒 大吟醸
千駒酒造 (白河市)



萬代芳
白井酒造店 (会津美里町)



名倉山
名倉山酒造 (会津若松市)



寿々乃井
寿々乃井酒造店 (天栄村)



學十郎
豊國酒造 (会津坂下町)



笹正宗
笹正宗酒造 (喜多方市)



廣戸川
松崎酒造 (天栄村)



七重郎
福川酒造店 (猪苗代町)



國権
国権酒造 (南会津町)



東豊国
豊國酒造 (古殿町)



(右上から下へ発表順)

酒類総合研究所(広島県)は25日、2021酒造年度(21年7月〜22年6月)の日本酒の出来栄を競う全国新酒鑑評会の審査結果を発表した。本県は全国トップの17銘柄が金賞を獲得し、新型コロナウイルスの影響で最終審査が中止となった19酒造年度を挟み、

全国新酒鑑評会

17 銘柄

9 連覇

9回連続の日本一を達成した。本県の日本一は通算11度目で、記録に残る中で最多連続記録を更新した。

今年是全国から826点の出品があり、入賞405点(本県の32点を含む)の中から最終審査の決選で205点が金賞に選ばれた。

本県は県酒造組合が運営する県清酒アカデミー職業能力開発校を中心に人材育成が進み、若手杜氏が次々と頭角を現す「黄金期」を迎えている。各蔵が切磋琢磨しながら技術を高め合い、「日本酒王国」の実力を全国に示した。

今年全国から826点の出品があり、入賞405点(本県の32点を含む)の中から最終審査の決選で205点が金賞に選ばれた。本県は県酒造組合が運営する県清酒アカデミー職業能力開発校を中心に人材育成が進み、若手杜氏が次々と頭角を現す「黄金期」を迎えている。各蔵が切磋琢磨しながら技術を高め合い、「日本酒王国」の実力を全国に示した。